

糖尿病性腎症について

会員より紹介の血液透析導入例



糖尿病性腎症症例

No	Name	Age	Sex	
1	M.H	55	M	緊急
2	N.H	58	M	待機
3	S.H	55	M	緊急
4	U.T	75	M	緊急



非糖尿病性腎症症例

No	Name	Age	Sex	
1	N.Y	85	F	緊急
2	T.M	56	M	待機
3	F.Y	69	F	緊急
4	N.S	71	M	待機
5	N.K	71	M	待機

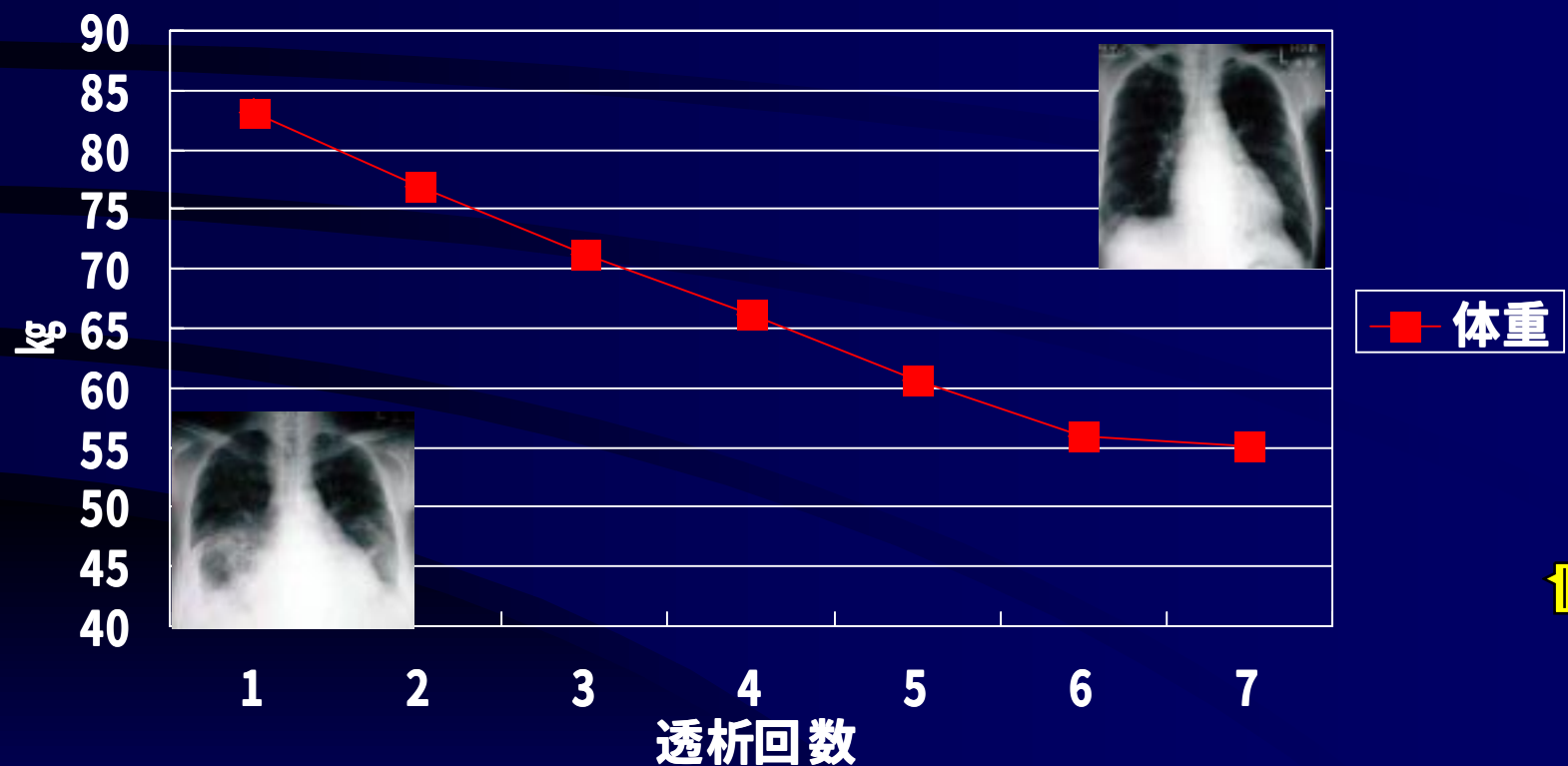


症例 1

- 56歳 男 性
- 40歳時糖尿病と診断
- うっ血性心不全にて入院ネフローゼ症候群と診断、利尿剤の投与を受けるが軽快せず透析療法導入
- 網膜症合併
- Hb 6.6g Ht 21%
- 血液ガス pO₂ 48.8
pCO₂ 30.7 BE -7.7
- BUN 71 Cr 4.0 Cr-cl 5.8ml/m
- Tp 5.8 Alb 2.5
- CRP 10.6
- Na 140 K 5.6 Ca 8.1 iP 5.1



症例1の体重の推移

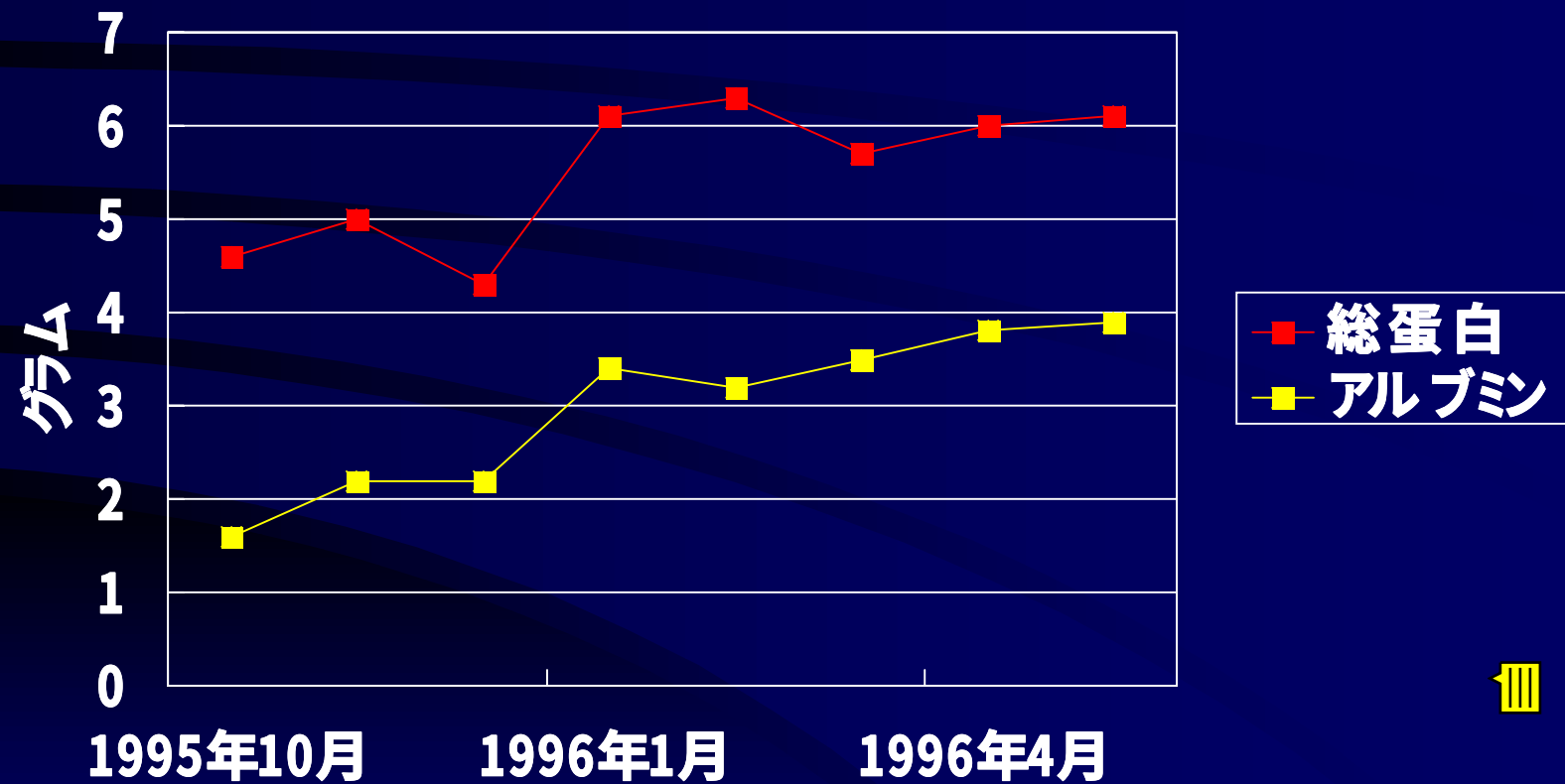


Chemical Nephrectomy症例

- 55歳 女性
- 糖尿病性腎 症
- ネフローゼ 症候群を併発し全身浮腫にて血液透析導入
- 両側の胸水,腹水貯留を認める。
- 糖尿病性網膜症
- 尿素 窒素48 Cr 5.6
- total Pr 4.7 Alb 1.7
- total cholesterol 167
- HbA1c 4.9
- 血圧 180/76



Chemical Nephrectomy症例



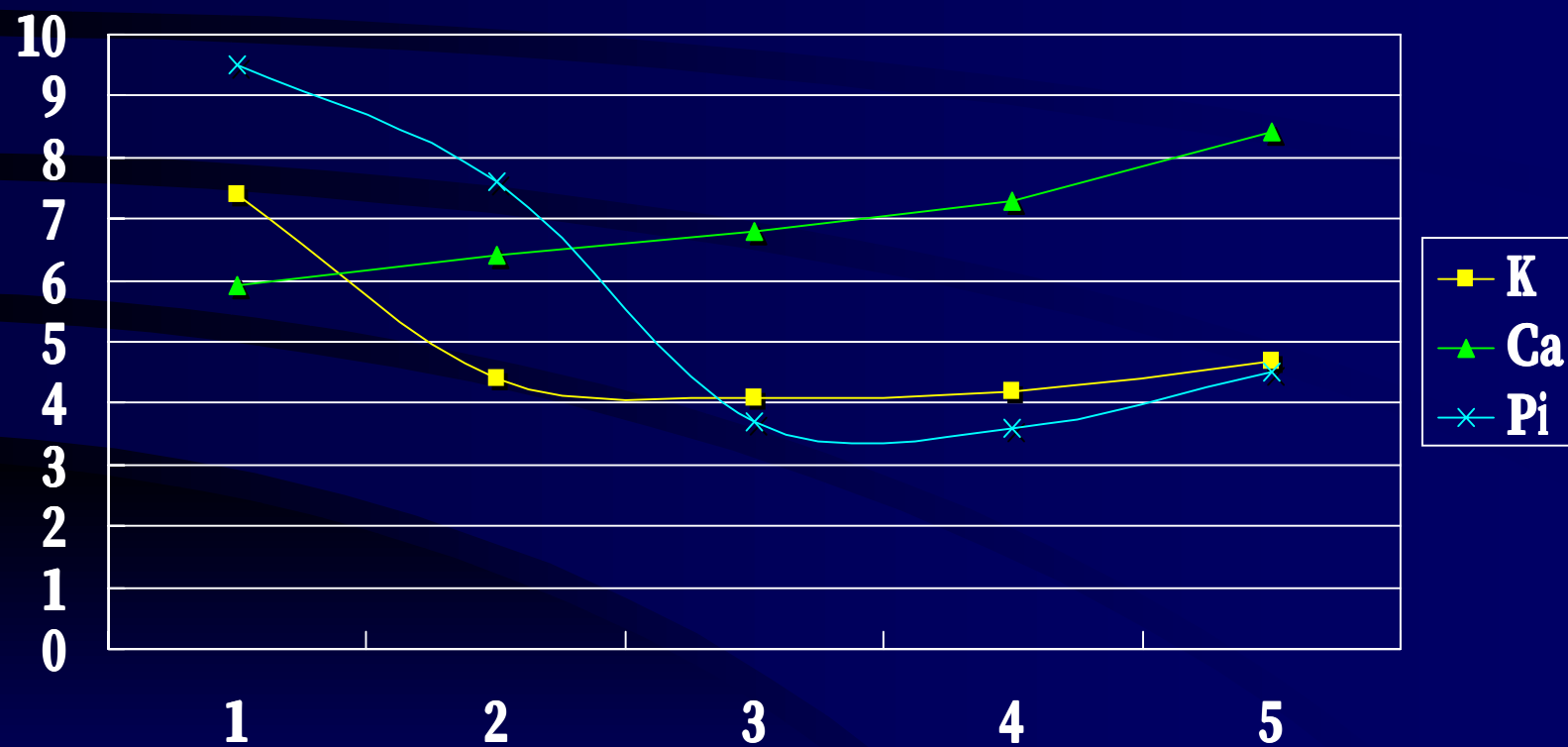
Ⅲ

症例 3(非糖尿病)

- 昨年6月より11月まで近 医を受診していた。
- 本年1月より磯和医院を受診、高血圧、強度な貧血、著明な食欲不振にて緊急 入院となる。入院後緊急 透析を開始
- Ht 14% Hb 4.2g/ml
- Cr 10.5 BUN 150
- K 7.4 Ca 5.9 Pi 9.5
- BE -22.5
- Cr-clearance 測定できず

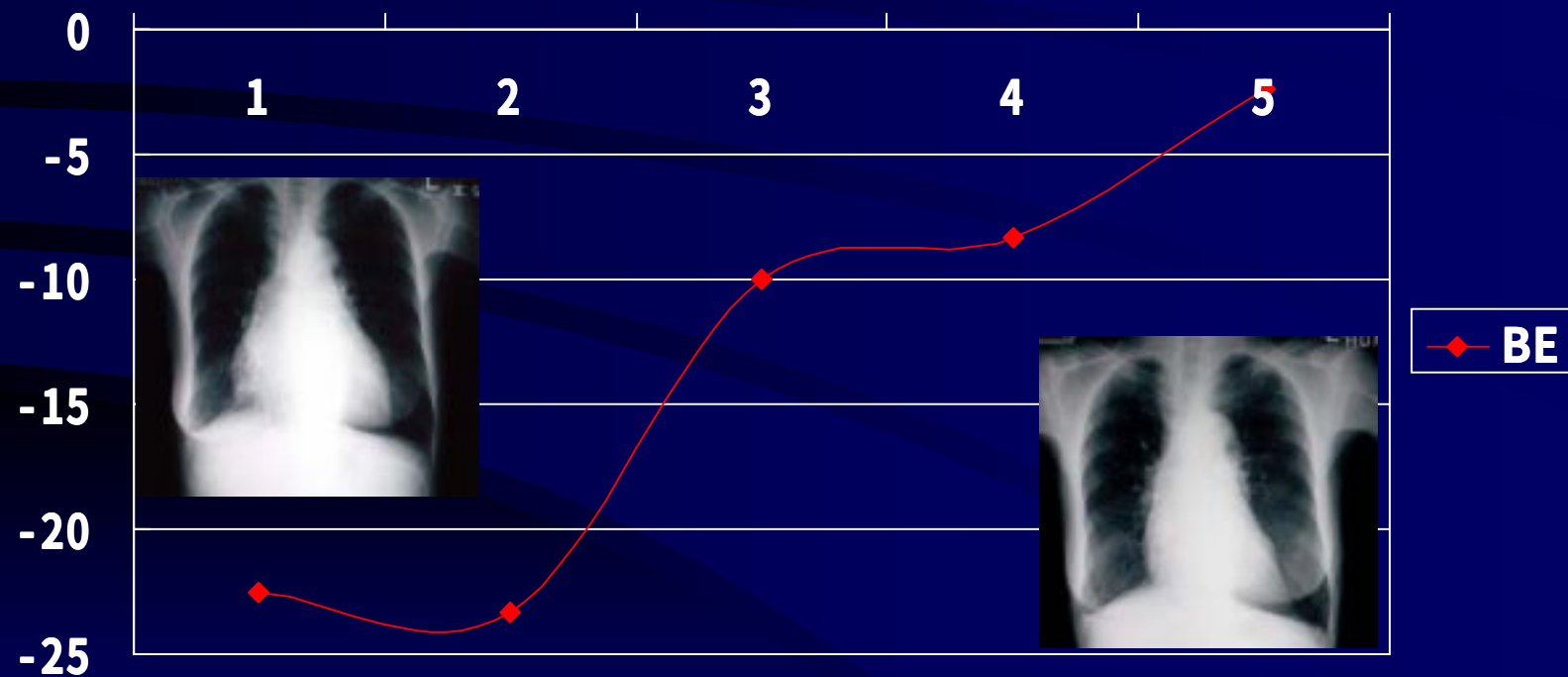
症例 3 入院後の経過

電解質の動き



症例 3 入院後の経過

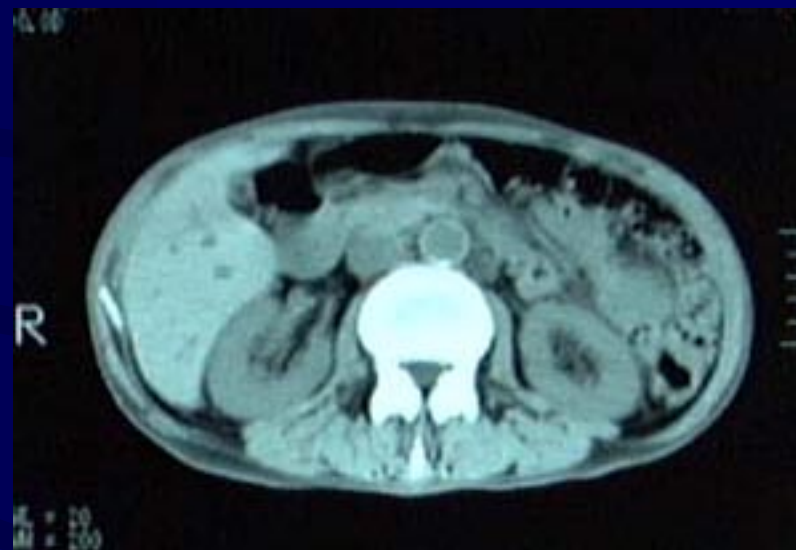
base excessの動き



糖尿病性腎症と腎炎のCT

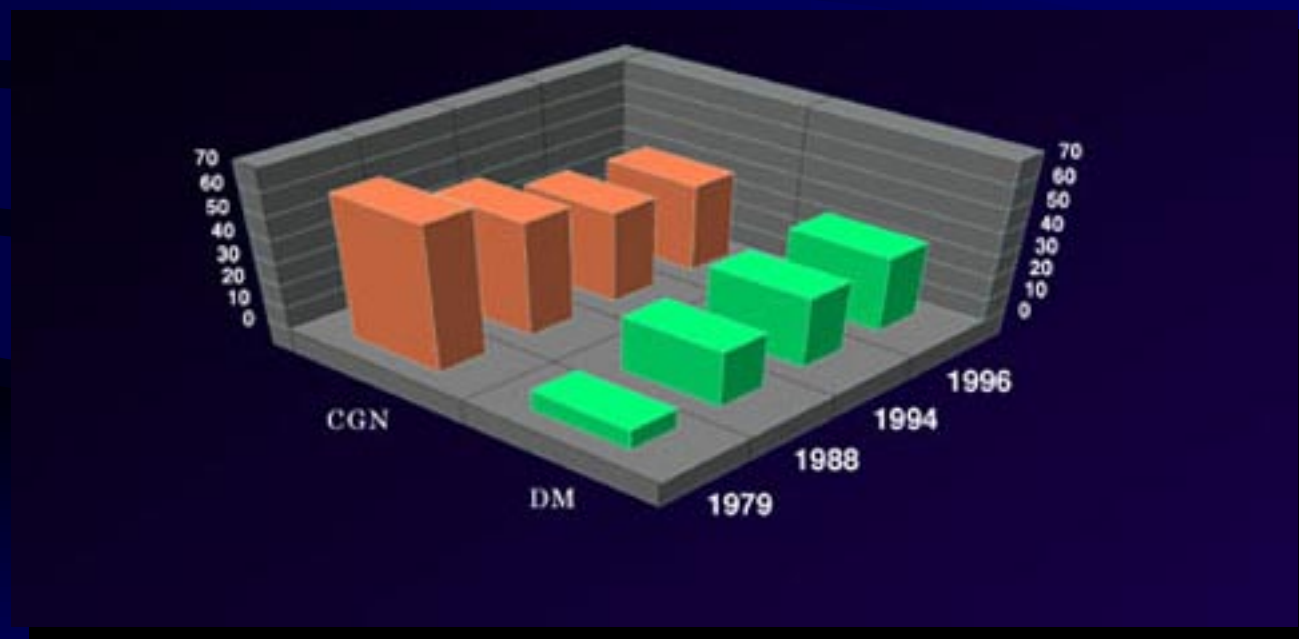


腎炎

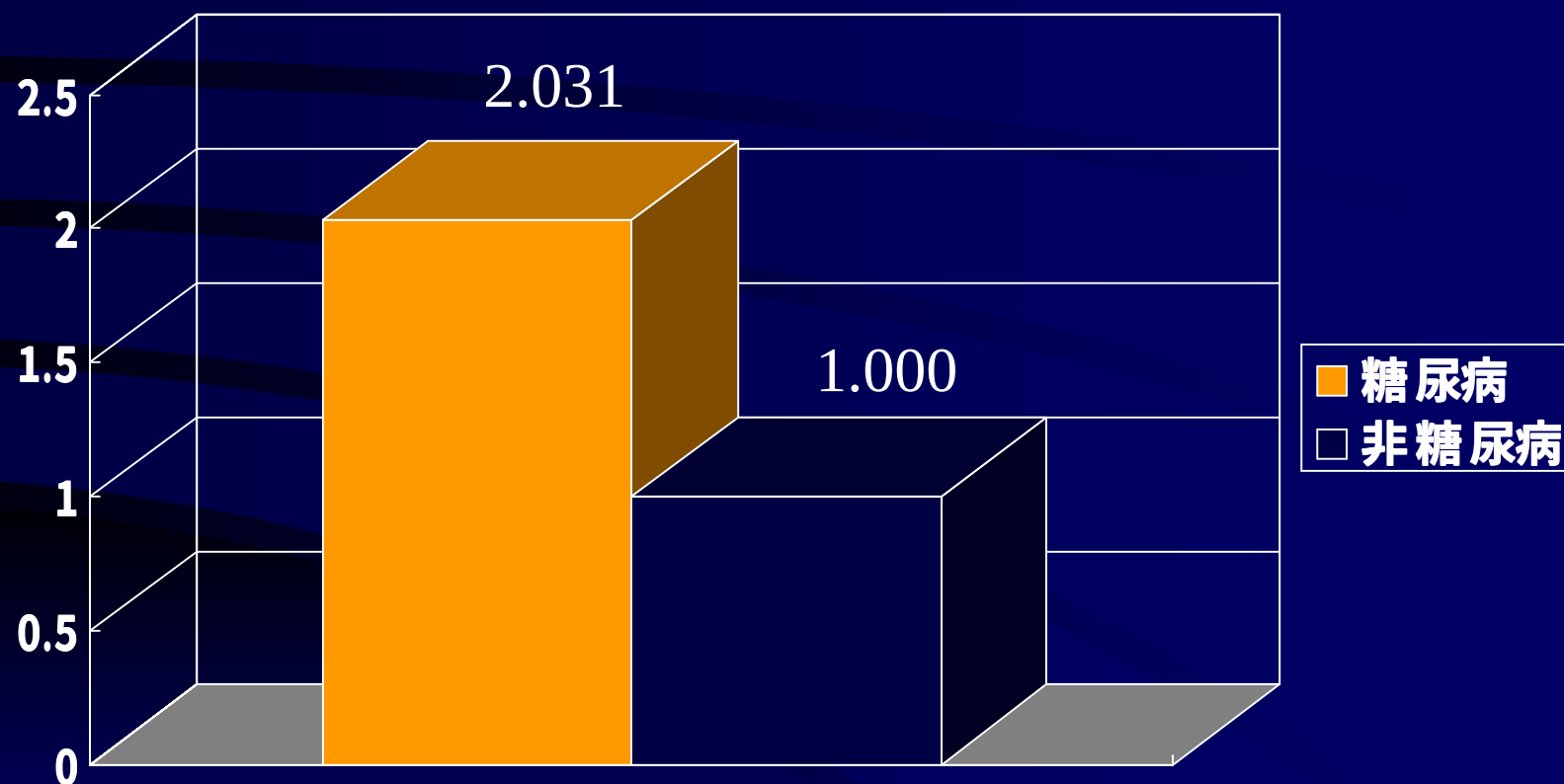


糖尿病

糖尿病性腎症新規導入患者数の推移



非糖尿病に対する糖尿病患者 の一年間の死亡リスク



糖尿病性腎症

- ・ 腎機能が低下した比較的早期から高度の蛋白尿や浮腫伴うninnmelstiel症候群を呈するもの
- ・ 浮腫はそれほど著明でない糖尿病を伴った高血圧性腎硬化症



糖尿病患者と非糖尿病患者の 主な死亡原因

非糖尿病		糖尿病	
死亡原因	%	死亡原因	%
心不全	17.6	心不全	18.4
肺水腫	10.8	心筋梗塞	10.0
脳出血	10.4	肺水腫	9.7
悪性腫瘍	8.2	脳出血	5.6
心筋梗塞	7.0	感染症	11.6
感染症	9.0	突然死	5.3

透析療法導入基準

- 臨床症状

- 体液貯留全身性浮腫、高度の低蛋白血症、肺水腫)
- 体液異常 (管理不能な電解質、酸塩基平衡異常)
- 消化管症状 (悪心、嘔吐、食思不振、下痢)
- 循環器症状 (重篤な高血圧、心不全、心包炎)
- 神経症状 (中枢、末梢神経障害)
- 血液異常 (高度な貧血症状、出血傾向)
- 視力障害 (尿毒症性網膜症、糖尿病性網膜症)



透析療法導入基準

- 腎機能

血清クレアチニン
(クレアチニンクリアランス)

点数

8 以上(10 未満) 30

5-8(10-20) 20

3-5(20-30) 10

透析療法導入基準

・ 日常生活障害度

尿毒症のため起床で
きないもの 30

日常生活が著しく制
限されるもの 20

勤務、通学あるいは
家庭内労働が困難 10



糖尿病腎症透析患者の問題点

- ・ 透析導入期の問題点

透析導入時の問題点

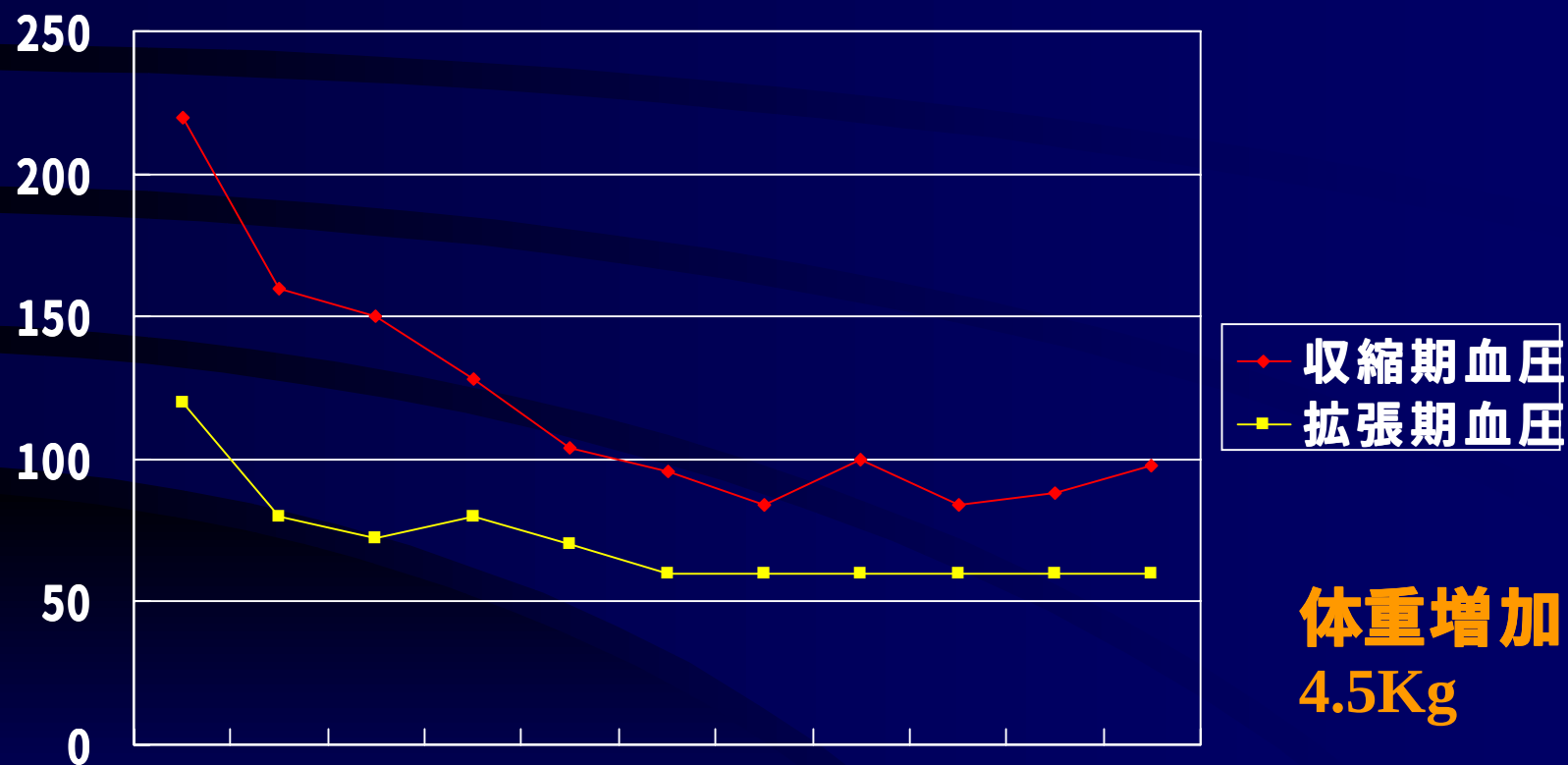
- 血清クレアチニン 2mg/dl となれば早晩透析が必要となる。
- 導入時期の決定は血液生化学の値によるものでな臨床症状によるべきである。
- 血清クレアチニンよりクレアチニンクリアランスを用いたほうがよい。



糖尿病腎症透析患者の問題点

- ・ 透析患者の体液量血圧の管理

糖尿病性腎症透析時の血圧変動



糖尿病腎症透析患者の問題点

- ・ 栄養管理
- ・ 血管合併症

血管の石灰化写真



足部



骨盤部



糖尿病腎症透析患者の問題点

- ・精神的サポートを含めたトータルケア

精神的サポートを含めたトータルケア

- ・透析導入時期には患者は精神的に不安定である。わがまま自分勝手、退行的、攻撃的である。
- ・医療側との十分な意思疎通を図る必要がある。